

町田市地域医療研究会 第1回シンポジウム



地域包括ケア時代の在宅療養
—認知症とがんを地域で支える—

平成30年 **12/2 (日)** 9:30~13:00
※受付 9:00~

会場 **昭和薬科大学 第1教室**

町田市東玉川学園3-3165

神奈中バス 「観性寺(かんしょうじ)前」バス停下車 徒歩10分
「三ツ又」バス停下車 徒歩10分
※自家用車での来場はご遠慮願っております



第1講演
新田 國夫先生
医療法人社団つくし会 理事長
新田クリニック 院長



第2講演
阿部 博幸先生
医療法人社団博心厚生会 理事長
ふくろうクリニック 院長



第3講演
西嶋 公子
医療法人社団公朋会 理事長
西嶋医院 院長

主催 医療法人社団 公朋会
後援 学校法人昭和薬科大学
一般社団法人 町田市医師会

参加費
1,000円(資料代)

※当日、受付にてお支払いください

お問合せ：町田市地域医療研究会 事務局
医療法人社団公朋会 西嶋医院
「医療と介護の相談室」内

Tel 042-726-7871

〒194-0043 東京都町田市成瀬台3-8-18

Fax 042-726-6452

Mail nishijima.renkei@danke.jp

昭和薬科大学キャンパスマップ



「町田市地域医療研究会」創設にあたって 代表幹事 西嶋 公子（医療法人社団公朋会 理事長）



「地域包括ケア」が求められるようになって数年経ちましたが、その具体的なシステム、創り上げるための方法論は未だ明らかになっていません。私はこの30年来、住民参加の街づくりを進めてくる中で、考えてきたことがあります。それは、まず小中学校区くらいの小さな地域で、モデル的にシステムをつくり、その効果を検証し、他の地域へ広げる、こうした方法がもっとも確実なものであろう、ということです。この方法論を用いて、認知症やがんで苦しむ方々やそのご家族をかかりつけ医として支え抜くこと、また病診連携・診々連携を強化し、さらには多職種・ボランティアの方々等との役割分担によって、孤独死のない、皆で支え合う街をつくるために、ここに町田市地域医療研究会を創設し、具体的なシステム構築を始めようと思います。多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

第1回シンポジウム プログラム

9:00 開場、受付

9:30 開会挨拶、本シンポジウムの趣旨について

9:35 第1講演 「地域包括ケア 2035年までになすべきこと」
新田 國夫先生（医療法人社団つくし会理事長 新田クリニック院長）

10:35 第2講演 「在宅でできるがん治療～免疫療法、がん休眠療法など」
阿部 博幸先生（医療法人社団博心厚生会理事長 ふくろうクリニック院長）

(11:35～11:45 休憩)

11:45 第3講演 「QOLを重視した在宅医療のあり方」
西嶋 公子（医療法人社団公朋会理事長 西嶋医院院長）

12:45 総括質疑・閉会挨拶

【交通のご案内】※駐車スペースの関係で、自家用車での来場は
ご遠慮願っております。ご了承ください。

往路 ★成瀬駅⇒観性寺前

8:38⇒8:43

8:53⇒8:58

9:08⇒9:13

復路 ★観性寺前⇒成瀬駅

13:00⇒13:07

13:15⇒13:22

13:30⇒13:37

★町田バスター⇒三ツ又

8:30⇒8:40

8:55⇒9:07

9:10⇒9:24

★三ツ又⇒町田バスター

13:29⇒13:46

★昭和薬科大⇒成瀬駅

13:13⇒13:22

★昭和薬科大⇒町田バスター

13:08⇒13:28



◆◆お申込み◆◆

本紙ファックス、またはEメール（nishijima.renkei@danke.jp）にてお申し込みください。

ファックス申込欄（※印は必ずご記入お願いいたします）

フリガナ 氏名※		Eメール	
連絡先 電話番号※	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	所属・ 勤務先	

FAX 042-726-6452